



多様な選択肢が欲しい



「ふるさと」という言葉を耳にしただけで懐かしい感じがします。私は海を見て育ってきましたので、そのものに魅力を感じていますが、大館でも山とか川とか自然を大事に守っていくようにしたいと思っています。子供の時から慣れ親しんだふるさとの自然は、いつまでたっても人の心から離れることがないものだと思います。

猪股 何か特徴のある街が魅力ある街だと思います。青森県であれば、県庁所在地として行政の中心



となつてゐるのが青森市で、文化・歴史の街というイメージで弘前市があり、産業の中心というか港街として発展している八戸市があります。秋田県でいうと政治・経済・文化全部が秋田市に一極集中している感じで、秋田市に肩を並べる街がないですね。何かその地域の特徴を生かして、「らしさの

ある街」になつたらいいと思います。

それに、私と同年代の人がいっぱいいる街がいいですね。日曜日などに、近隣市町村から若い人たちがいっぱい集まつて来るような街になつて欲しいと思います。そのためには、若い人たちが集まつて来なくなるような施設をたくさん作つて欲しいですね。

藪田 若い人がいっぱいいて欲しいということには同感です。それに、若い人の感覚にマッチしたイベントがたくさんあればいいと思います。それも押し着せではなくて、イベントの企画段階から若い人が参加していくべきだと思います。そうすれば参加する若い人が増えるし、イベントも盛り上がると思いますよ。

貝森 まず、若い人たちの地元への定着を図るべきだと思います。そのためには、企業など就職先の選択肢がいろいろあるということも大事だと思いますが、いろいろな学部・学科を設置した大学がもつとあればいいと思います。私の友達で看護婦になるための勉強がしたい人がいたのですが、大館にはないのでどうしても市外に出ていかなければならないわけです。
市長 大館にとつて初めての高等教育機関ということで、みなさん方が学んでいる職能短大ができましたし、二つ目として秋田桂城短大もこれから建設が始まります。

高校を卒業した人たちを受け入れる教育環境の整備は大切な事です。

それに、せっかく大館で勉強したのに卒業したら市外へ行ってしまふというのでは残念ですから、身につけた技術なり知識なりを大館で生かしていただけるように、受け皿作りもしっかりとやっていかなければなりません。

では、笹谷さんにとつての魅力ある街はどうでしょう。

笹谷 安くてうまい店がもつとたくさんあればいいですね。特にファーストフードの店などは、若い人に人気があると思います。それから、店の閉店時刻が早過ぎますね。逆に開店時刻は遅い。もう少し若い人の生活の実態に合わせて変えていくことも必要だと思います。いろいろな事情もあるでしょうけれど、若い人たちはもっと遅くまで店が開いていて欲しいと思います。

今回、新春座談会があるという



ことで学校の友達に「街に欲しいもの」を聞いてみたら、「プロ野球の球団がフランチャイズを置く球場が欲しい」、「豊島園のようなレジャーランドが欲しい」、「片側四車線の道路が欲しい」、「活気が欲しい」というのが出てきました。それから「人口が二十万人くらいの都市になつて欲しい」、「大型店舗などがお互いに競争し合い発展して欲しい」という意見もありました。

市長 食べ物の話が出ましたけれど、おいしいお好み焼き屋さんがあつてもいいですね。忙しくてなかなか行けないのですが、たまに